



新しい文化施設エリアを考える

市民ワークショップ

フィールドワークをしてみました！

TAKEOFF!

第3回テーマ
「施設・敷地を実際に歩いてみよう」



令和4年9月17日(土) 3回目の市民ワークショップが開催されました。参加人数は10名。台風の影響で欠席者が目立ってしまいましたが、少人数でじっくりフィールドワークをすることができました。第3回のテーマは「施設・敷地を実際に歩いてみよう」。より具体的・現実的な話し合いにつなげるため、皆でエリアを歩いて回りました！

薄暗く、足場の悪い黒門周辺どうする？

フィールドワークでまず始めに向かったのは黒門エリアです。図書館・歴史資料館とつながる大切な通路ですが、昼間でも薄暗く1人で歩くのは少し不安な場所。参加者の皆さんからは「まず備を徹底する」という厳しいご意見から、「武雄のあかりめぐりのように明るくライトアップする」という今からアツクするようなアイデアも頂きました！薄暗い雰囲気を活かし、夜道でも安心して歩けるような場所になったら素敵ですね。

市民も知らなかった池と土蔵どう活かす

庭園の奥まで進むと、蔵や池が見えてきました。参加者が知らない方々も、その存在を知らず敷地内に残る貴重な歴史や自然が十分に活かされていなかったことが分かりました。蔵については、「甘酒やレモンガラスティー」などを提供できる「蔵カフェ」にするという素敵なアイデアが出てきました。また、現在整備がされていない池に、水遊びができるように「市民で池の清掃をイベント化する」という意見がありました！

施設のバリアフリー機能は不十分！

また、施設内を見学してみると、階段がない「ちよつと」や、段差がある「子どもしゃぶじゃぶ」など、バリアフリーが不十分です。また、現在整備がされていない池に、水遊びができるように「市民で池の清掃をイベント化する」という意見がありました！

参加者の声

実際に歩くところ知らなかった部屋、機能が沢山あり、目一杯使いたい。イメージも膨らんだ。武雄に住んでいても知らない場所が沢山あった。皆さんの色んなアイデアを聞いて参考になった。

施設の構造が複雑すぎる。誰にでもわかりやすい単純なものがいい。建物よりも外のスペースを多くして人が来やすい雰囲気にしたい。外庭は十分素晴らしいので、修繕・建替えは色んな人の意見を取り入れるべきだと思った。蚊に刺されてかゆかった！施設の運営について考えさせられた。

次回予告

「使いやすい施設エリアを考えよう」

日時 10月16日(日) 10時～12時
場所 武雄市文化会館
内容 模型ブロックを使って、広場を活かした施設配置について考えていただきます。

お問い合わせ先
武雄市 ども教育部文化課 新文化会館整備準備室
電話 0954-23-9181
FAX 0954-23-7585
E-mail bunka@city.takeo.lg.jp

新しい文化施設エリアを考える市民WSかわら版は武雄市ホームページにも掲載中です！

みなさんのアイデア紹介！

見学で新たに気が付いた点（必要な機能、使いやすい施設配置、活動イメージなど）

庭園・黒門エリア

- ・庭園の芝生と道が分かれていて芝生に入っていないの分かりにくい
- ・眺める庭園エリアとくつろげる芝生エリアと分ける
- ・庭園で、車イスでも楽に移動できるように
- ・周りの森に抱かれているような施設づくり
- ・黒門通りは足元が不安定
- ・黒門通りは武雄のあかりめぐりのようにライトアップ
- ・図書館・歴史資料館に出る道に電灯
- 看板を目立たせて道自体はあまり変えないように

水路・池

- ・水路に水が流れていない、子どもたちの遊び場に
- ・水辺あそび場
- ・池をきれいにして魚や鳥がいるとよい
- 川古の大楠公園のように
- ・使っていない池を活用したい

蔵

- ・甘酒やレモンガラスティーなどの「蔵カフェ」にする
- ・土蔵をカフェに

図書館・歴史資料館との連携

- ・黒髪山のわんぱく大冒険のような取り組み

塚崎の大楠

- ・塚崎の大楠までの道に空き家がある
- ・塚崎の大楠の前の家を取りこわして広く見やすくする

大ホール棟

- ・エントランスにミストをつけてほしい（夏とか）
- ・大ホールの床に傾斜があると後ろが見やすい
- ・座席がズレて配置されると観やすい
- ・大ホールの座席案内板の数が少ないと思う
- ・1Fホワイエ イベント以外でも利用できるように
- ・2Fホワイエとてもひろい！！
- ・2F車イス使いにくい
- ・2Fトイレのスイッチの場所が分かりにくい
- ・点字がない
- ・通路にちょっと段差がある、階段が少し高い
- ・大ホールでイベントがある時はキッチンカーが表に出せるスペースがあればよい

その他屋内

- ・調理室狭い
- ・屋外の自然+調理+食べる→一連を楽しめる空間に
- ・ABCクッキングスタジオみたいな調理室
- ・ちょっとした坂が多い
- ・基本ガラス張りに、屋内にカフェ
- ・会議室が多すぎ、コンパクトに
- ・公民館エリアをかためる
- ・全体的に日本語表記のみが多い
- ・文化会館、体育館、図書館、市内のいろんな部屋の情報・状況が一覧で分かるシステムがほしい
- ・楽屋や小部屋なども情報発信する
- ・すぐ出せる机やイスがいろんなエリアに

その他

- ・屋上滑り台

新文化棟

- ・避難所としての施設（シャワー、宿泊施設、給湯室）
- ・勉強できる施設を作る
- ・学習スペースの充実（デスク、イス、電源）
- ・カフェテラス、キッズスペース 授乳室、子どもトイレ
- ・ドリンクバー
- ・常に使えるフリースペースを多くする
- ・グリーン（植物）を入れて明るく

図書館・歴史資料館との連携

- ・フォトスポット
- ・案内板の設置
- ・図書館に行く道があることを知る手段がほしい
- ・図書館↔文化会館の林道を明るく

その他

- ・全体的に壁紙の補修
- ・駅からの観光客の流れをつくる
- ・大ホールの外壁が大きいので、その大きさを利用したプロジェクションマッピング等

銀杏チーム

栗きんとんチーム

庭園・黒門エリア

- ・子供向けの遊べる場がない
- ・市民農園
- ・じゃぶじゃぶ池
- ・池の整備（景観が悪いし市民も知らない）
- 周遊スポットに！
- ・文化会館横の芝生スペースは、雨になると水はけが悪い
- ・施設周りが中途半端 池は漬すなら漬す、キレイにするなら直ぐにでもキレイに
- ・使われていない緑あふれるエリアを活用したい
- ・武雄高校生によるクリーン活動（そうじ等）のイベントがあると良い
- ・市民で池の清掃をイベント化

塚崎の大楠

- ・標識が分かりづらい
- ・分かりやすく道案内・整備
- ・まずは雑草を刈る
- ・写真映えパワースポット、ジンクス

